

# 鹿乗川関連遺跡群 発掘調査だより

(公財) 愛知県教育・スポーツ振興財団  
愛知県埋蔵文化財センター

## 中狭間遺跡で見つかった弥生時代の墓地

中狭間遺跡の調査も進展し、11月中には現在調査中のB区が終わり、12月中には今年度最後となるC区の調査も完了する見込みです。

中狭間遺跡B区では、弥生時代後期の方形周溝墓が3基見つかри、これまでの調査区と同様に墓地として利用されていたことが分かりました。また、同時期の真っ直ぐな溝も見つかリ、墓地の中を区画している様子も見て取れます。



中狭間遺跡 B 区の空撮（点線の中が方形周溝墓、矢印で示したのが溝）



#### ◀ 亀塚遺跡 Ba 区

##### 溝出土土器の取り上げ作業

幅 1 メートル以上の溝で、甕などの土器がまとまって出土しました。

弥生時代終末期～古墳時代初頭（約 1,800 ～ 1,900 年前）のものです。



#### ◀ 亀塚遺跡 Ba 区 大溝の様子

幅 15 メートルを超える大規模な溝も見つかっています。

以前の調査区で見つかった部分も合わせるとコの字状になり、その性格が気になるところです。続報をお待ち下さい。



#### ◀ 亀塚遺跡 Ab 区出土の短頸壺

ほぼ傷もなく全体が残る状態で出土しました。頸（くび）の部分がごく短い、珍しいタイプの壺です。

管状の工具を押し当てて付ける、竹管文と呼ばれる文様が使われています。

竹管文

鹿乗川関連遺跡群 発掘調査だより 令和 5 年度第 5 号 令和 5 年 11 月 30 日

編集・発行 (公財) 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター

TEL : 0567-67-4163 (担当 : 池本・河嶋)

公式サイト : <http://www.maibun.com/>

印刷・協力 株式会社イビソク (現場代理人連絡先 : 080-8250-7393 (小林))